

東日本大震災
教育復興ボランティア派遣のまとめ
～平成23年度から令和2年度まで～

令和3年10月 学生支援課ボランティアデスク

東日本大震災復興支援ボランティアについて

以下の目的のもと、夏休みおよび冬休みの約1週間、本学から学生ボランティアを派遣し、宮城県において他の教育系大学の学生と共に、小・中学生の学習支援を行っていました。

- 東日本大震災の被害を受けた児童の学習、生活の支援を行い、児童の健やかな発育を図る。
- 教員をめざす学生の防災及びボランティアに関する意識を高める。
- 東日本大震災の被害状況や復興状況を実際に見ることにより、災害に対する知識を深め今後の学校での学びやその後の教員生活・社会人生活に生かす。

活動内容・活動の様子

- 被災地視察
- 女川小学校等における学習支援ボランティア（休み時間には、児童と遊んだり、放課後は先生方の仕事を手伝ったりと様々なボランティアへの取り組み）
- 各大学の参加者と共に各日の振り返りのミーティングを行うとともに、ボランティア活動の状況などの情報交換を実施
- ボランティア終了後に活動日誌及び活動報告レポートを提出



被災地見学



東日本大震災教育復興ボランティア 派遣人数一覧

年 度	応募 人数	派遣 人数	日 程	派 遣 先	概 要
2011(H23)	32	31	2011/7/30～8/6	大和町立大和中学校・大和町立宮床中学校・亘理町立逢隈中学校・東松島市立矢本第一中学校・宮城県立本吉髯高等学校	補助授業の補助, 自学自習への支援 等
2012(H24)	20	20	2012/8/6～8/11	角田市内の小学校(角田小・横倉小・枝野小・藤尾小・桜小・北郷小・西根小) 角田市内の中学校(角田中・金津中・北角田中)	学習補助の支援
2013(H25)	8	8	2013/8/3～8/10	宮城県登米市内の小・中学生を対象	宮城県登米市内の小・中学生を対象とした学習補助の支援
2014(H26)	26	8	2014/8/2～8/9	宮城県登米市立南方中学校区内(登米市立南方公民館・南方農村環境改善センター)	中学生を対象とした学習指導
2015(H27)	9	5	2015/8/2～8/7	宮城県登米市立南方中学校区内(登米市立南方公民館・南方農村環境改善センター)	中学生を対象とした学習指導
2016(H28)夏	3	2	2016/7/31～8/5	宮城県登米市立南方中学校区内(登米市立南方公民館・南方農村環境改善センター)	中学生を対象とした学習指導
2016(H28)冬	22	6	2017/2/12～2/17	宮城県牡鹿郡女川(おしかぐんおながわ)町 女川町立女川小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助(宿題点検・テスト採点等), 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2017(H29)夏	12	5	2017/8/20～8/24	宮城県気仙沼市内の中学校(気仙沼中・鹿折中・松岩中・階上中・面瀬中・大島中・唐桑中・津谷中)	小学生・中学生を対象とした学習指導
2017(H29)冬	27	3	2018/2/17～2/21	宮城県牡鹿郡女川(おしかぐんおながわ)町 女川町立女川小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助(宿題点検・テスト採点等), 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2018(H30)夏	7	3	2018/8/25～8/30	宮城県牡鹿郡女川(おしかぐんおながわ)町 女川町立女川小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助(宿題点検・テスト採点等), 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2018(H30)冬	35	3	2019/2/11～2/15	宮城県気仙沼市内の小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助, 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
		4	2019/2/17～2/22	宮城県伊具郡丸森町内の小学校(丸森小・館矢間小・小斎小・金山小・大内小・耕野小・大張小)	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助, 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2019(R1)夏	10	3	2019/8/24～8/29	宮城県牡鹿郡女川(おしかぐんおながわ)町 女川町立女川小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助(宿題点検・テスト採点等), 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2019(R1)冬	23	3	2020/2/10～2/14	宮城県気仙沼市内の小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助, 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
		4	2020/2/16～2/21	宮城県伊具郡丸森町内の小学校	授業中の小学生の学習支援や教員事務補助, 休憩時間や放課後の児童との交流など, 主に教員補助のボランティア
2020(R2)夏	コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
2020(R2)冬	コロナウイルス感染拡大防止のため中止				

平成23年度

【平成23年7月30日～8月6日 31名参加】

募集ポスター

東日本大震災 ボランティア募集

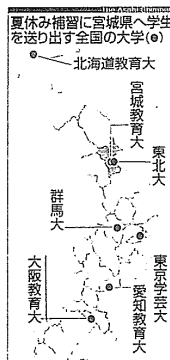
- 活動期間：7月30日（土）夜、柏原キャンパス出発～8月6日（土）午後帰阪予定
- 募集人数：3科目計24名程度（応募者多数の場合、抽選になります）
- 活動内容：中学校での授業補助や生徒に対する学習補助
- 募集要件：本学学生で英語・数学・国語の授業・学習補助ができる方
- 活動場所：宮城教育大学が学習支援を実施している学校
- ボランティア活動保険：未加入者は、大学が保険加入手続きを行います
- 宿泊：宮城教育大学構内宿泊施設（宿泊費無料）
- 食費：自己負担
- 交通費：無料（大阪～仙台間大学の借上バス等を利用）
- 申し込み方法：学生サービス課までお問い合わせください。
- 応募期間：7月7日（木）～7月20日（水）
- 応募結果：7月22日（金）午後、応募用紙記載の携帯電話へ連絡します。

平成23年7月7日 学生サービス課

平成23年6月30日朝日新聞掲載



避難所で小学生の宿題を見る大学生ボランティア（左）＝4月10日、仙台市若林区



宮城の補習支援

東日本大震災で被災し、授業が遅れている宮城県の小中学校や高校を支援しようと、全国の7大学が教員志望の学生を夏休みの補習授業に派遣する。地元の宮城教育大の呼びかけに、大阪教育大などが賛同した。少なくとも9市町11校が派遣を求めている。1000人規模の「先生の卵」が送り込まれる予定だ。

大教大など派遣

被災地では、1学期の授業開始が約1カ月遅れた学校があるほか、避難所や仮設住宅で勉強しにくい生活を強いられている子どもが少なくない。避難所となった学校もあり、受験を控えた中学生から「勉強の遅れ」を心配する声も出ている。宮城教育大は震災直後から仙台市内の6小中学校に大學生を派遣し、教員補助のボランティアに取り組んできた。負担が集中した教職員の疲労も限界に近づいていることから、被災した学校を継続的に支援する必要があると判断。5月中旬、全国の教育系大学に対し、夏休みの補習や学習支援の支援を呼びかけた。宮城教育大によると、地元の東北大に加え、愛知教育大、大阪教育大、北海道教育大、東京学芸大、群馬大が賛同し、大學生を派遣する。さらに検討中の大学もあるという。

大阪教育大は8月1日から9日間程度、英語・数学、国語の教員を目指す学生計約20人の派遣を検討しており、今後、希望者を募る。担当者は「学生たちの間でも、被災地に貢献したいという声が上がっていた。できるかきのお手伝いをしたい」と話す。

一方、宮城教育大が宮城県教育委員会を通じて、市町村に夏休みの補習支援の希望を募ったところ、気仙沼市や女川町など津波被害の大きかった沿岸部を中心に9市町から要請があった。全県家庭が約4500戸にのぼり、今も約1400人が避難所生活を送る東松島市は、中学校の支援を希望している。市教委の担当者は「避難所から通学している子どもも少なくない。勉強しやすい環境を作った方がいい」。授業開始が10日間遅れた松島町では、運動会の練習時間を短縮するなどして授業時間を絞り出してきた。町教委は「被災で春休みなどは落ち替いで勉強できる環境になかった。特に要配慮がある中学生はフォローしていく必要がある」という。

宮城教育大は今後、学校側のニーズを聞きながら、支援内容や派遣日程を調整する。派遣する大學生には被災地の状況を伝え、心に傷を負った子どもへの対応の研修もする予定だ。また、福島県内からも支援の希望が寄せられており、支援の仕組みを上げられるか検討するという。

交流会

東日本大震災ボランティアに参加した卒業生と在校生の交流会を実施

平成30年3月10日 開催



震災復興のシンボルモアイ像



「東日本大震災ボランティア

参加者による交流会」

主催：大阪教育大学校友会



2018年3月10日（土）

13:30～16:30

ホテルアウィーナ大阪 3階 芙蓉

＜プログラム＞

- 13:00-13:30** 受付
- 13:30-13:40** 開会挨拶
大阪教育大学 理事
- 13:40-14:20** 自己紹介
(卒業生3名・在校生7名・職員6名)
- 14:20-15:00**
報告 学生支援課長
報告 卒業生 3名
- 15:00-15:10** 休憩
- 15:10-15:30**
報告 在校生 2名
- 15:30-15:50** 意見交換
- 15:50-16:20** 座談会
(テーブルごとに)
- 16:20-16:25** 開会挨拶
- 16:25-16:30** アンケート回収

令和元年3月9日 開催



「卒業生と在校生の交流会」

主催：大阪教育大学校友会

2019年3月9日（土）

12:00～15:00

ホテルアウィーナ大阪

3階 二上

プログラム

- 12:00-12:05** 卒業生と在校生の交流会について
大阪教育大学学生支援課
- 12:05-12:10** 開会挨拶
大阪教育大学 理事
- 12:10-12:25** 自己紹介
(講師1名・卒業生4名・在校生10名・職員6名)
- 12:25-12:35** 東日本大震災復興支援ボランティア（夏）
参加学生による報告
- 12:35-12:45** 東日本大震災復興支援ボランティア（冬）
参加学生による報告
- 12:45-13:15** 講演 「防災教育と被災地支援」
大阪教育大学教育協働学科 健康安全科学講座
豊沢 純子准教授
- 13:15-13:25** 休憩
- 13:25-13:45** 卒業生による報告
- 13:45-14:35** 自由討論
- 14:35-14:45** 開会挨拶 同窓会天遊会会長
- 14:45-14:55** アンケート回収
- 14:55-15:00** 終了

